

2DCADユーザーの悩みを解消！ 3Dリテラシーを低コスト&短時間で身につけられる 「Shade3D」が大幅な機能強化 ～CAD技能技術者検定準1級 推奨ソフトにも認定～

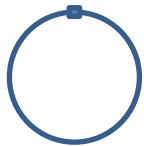
国産3Dソフトを開発・販売する株式会社Shade3D（本社：東京都台東区、代表：笹渕 正直）は、累計50万本を販売する統合型3D作成ソフト「Shade3D」に新たな機能を追加し、「Shade3D ver.17」として、2017年7月14日（金）に新発売いたします。

「Shade3D」は、3DCGから3Dプリントまで3D制作に幅広く対応する統合型3D作成ソフトです。今回のバージョンアップでは、モデリング機能を大幅に強化し、Professional版では、新たに曲線モデル「NURBS」に対応したことで、CAD同様のモデリングが可能となりました。

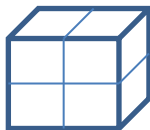
【今回のバージョンアップの注目すべき強化ポイント】

①モデリング機能を大幅に強化

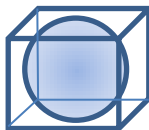
新たに曲線モデル「NURBS」に対応したことでCAD同様のモデリングが可能となりました。



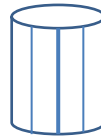
自由曲線



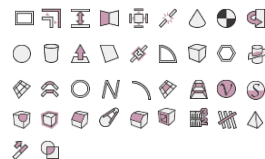
ポリゴン



サブディビジョンサーフェイス



NEW!
NURBS

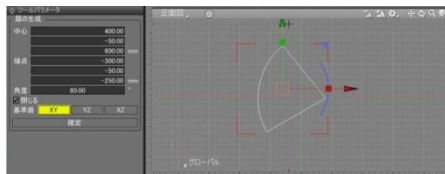
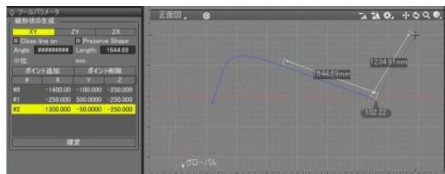


全38種類の機能が使用可能です

※NURBSとは：ポリゴンモデリングや自由曲線よりも細かな曲線を扱えるモデリングのこと。
車や工業製品のモデリングにつかわれる。

②プリミティブ作成の強化

NURBSでつくるプリミティブはツールパラメーターに数値を入力するだけでも形状を作成することが可能になりました。



③計測関連【新機能】

計測機能を強化し、NURBUSで作成された形状の重心・表面積・体積の測定が可能となりました。

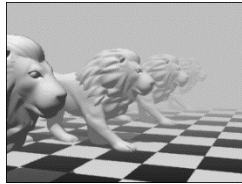
④レンダリング機能強化

レンダリング機能を強化。Professional版に対応していた特殊効果に対応し、よりリアルで高品質なCGを作成することができるようになりました。



DepthPlus

「背景ぼかし」機能。シーンに思い通りの奥行き感を手軽に加えることができる便利な表現



FogPlus

霧をかける機能。朝霧の風景など雰囲気のできる便利な機能



グローエフェクター

カメラを強い光源に向けたときに発生するレンズフレアを表現。宝石や金属の輝きを豊かに演出する。

<バージョンアップの背景>

2DCADユーザーへ10万円以下で3DCADと同様な3D機能を提供

建築業界では「リフォーム」や「リノベーション」などの急激なニーズ増加により市場が拡大しており、それに合わせCADニーズも拡大、2016年のCADシステム市場規模は3,449億円の見込で、年々拡大を続けています。

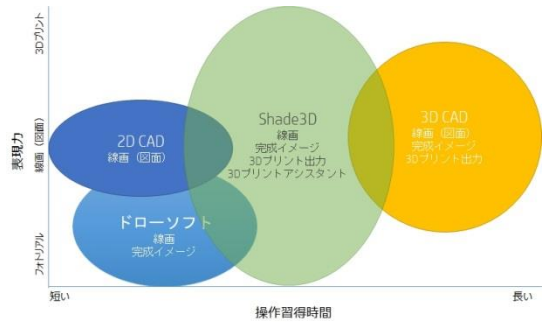
こうした中、より表現豊かで利便性の高い3DCADのニーズが増えてきているものの、**3DCADは習得するまでに時間がかかる**という点と、**ソフトウェアの費用が高額（約年間100万円）**といった問題があり、未だ多くの人が2DCADを使用しているという現状があります。

当社では、前バージョンとなる「Shade3D ver.16」で、建築・製造業向けに新機能を搭載し、プロダクト・インテリアデザイン、広告向けのイメージ画像の作成など、業種を問わず幅広い業務分野で活用いただける機能を強化しました。

そして今回「Shade3D ver.17」では、2DCADユーザーに、3Dリテラシーを簡単かつ低コストで身に付けてもらえるよう、「NURBS」に対応するなどの大幅な機能強化を行いました。

「Shade3D ver.17」では、2DCADで作成データをそのままShade3Dでも再利用できるほか、Shade3Dで作成した3Dデータを、3DCADを導入した際に、再利用できる点も魅力の一つです。

当社では今後もShade3Dが“全ての3Dの入り口”となるようなソフトウェアを目指し、バージョンアップを行ってまいります。



Shade3D Ver.17のポジショニングマップ

操作習得時間と3Dの表現力を兼ね備えています

3次元CAD技能技術者検定準1級の推奨ソフトに認定、3DCAD試験対策にも活用できます

「Shade3D ver.17」は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が実施している、3次元CAD利用技術者試験準1級の実技試験の推奨ソフトとして認定されました。当ソフトを使うことで、3次元CAD利用技術者試験準1級の合格や就業のためのスキルアップとしても、お役立ていただけます。



3次元CAD利用技術者試験

「Shade3D ver.17」が目指すもの

- ・すべての3Dの入口になるソフトウェア＝3Dリテラシーの基本
- ・精度高く、より本物に近づける＝モノづくりに不可欠な機能を網羅
- ・CAD技能技術者検定準1級 推奨ソフト＝就業にプラス

国内唯一の3Dソフト「Shade3D」に関して

「Shade3D」は1986年の発売以来、国内外合わせ累計50万本の売上をほこる統合型3D作成ソフトです。ビギナーからプロフェッショナルまで幅広いユーザーに利用いただき、現在19万人にアクティブユーザーとして利用していただいています。フィギュアなどのグラフィックデザインや、建築・インテリア、広告イラストにいたるまで、幅広いユーザーにご利用いただいております。

製品ホームページ：<https://shade3d.jp/product/shade3d/>

- 【特長①】 3DCGから3Dプリンター向けデータまで幅広く対応
- 【特長②】 自由度の高いポリゴンモデリング機能
- 【特長③】 緻密なモデリングと高いレンダリング品質

Shade3D

30日間無料で使用できる「Shade3D 体験版」もWEBからダウンロード可能です
<https://shade3d.jp/product/shade3d/v17/tryal>

Shade3D ver.17 製品ラインナップ

グレード	価格（税込）
Shade3D Basic ver.17	10,584円
Shade3D Basic ver.17 ガイドブック付	12,744円
Shade3D Basic ver.17 アカデミック	8,424円
Shade3D Standard ver.17 ガイドブック付	59,400円
Shade3D Standard ver.17 アカデミック	21,600円
Shade3D Professional ver.17	97,200円
Shade3D Professional ver.17 アカデミック	37,000円

Shade3D ver.16 動作環境

	Windows	Mac OS X
OS	Windows 7 (SP1)/8.1/10 (64ビットのみ)	MAC OS X 10.9/10.10/10.11 (64ビットのみ)
CPU	Intel®Core™2Duo、AMD Athlon 64 X2 以降 ※SSE3搭載必須	Intel®Core™2 Duo 以降
メモリ	4GB以上 (8GB以上を推奨)	
HDD	5GB以上の空き容量	
モニタ	1024x768ピクセル以上を必須 (1024x1024ピクセル以上を推奨)、24ビットカラー以上必須	
対応モデル	記載のハードウェアおよびOSの条件を満たすコンピュータ	Mac mini Early 2009 以降、iMac Mid 2007 以降、MacBook Air Late 2010 以降、MacBook Aluminum/MacBook Pro Late 2008 以降、Mac Pro Early 2008 以降
ビデオカード	・動作可能グラフィック環境： Windows7以上のWindowsで動作するグラフィックカード ・推奨グラフィック環境： ○Ivy Bridge 以降に搭載の Intel HD Graphics →Intel HD Graphics(3rd Gen)、Intel HD Graphics 2500 →Intel HD Graphics 4xxx/5xxx ○NVIDIA GeForce 400 シリーズ以上 ○AMD Radeon Evergreen世代(HD 5xxxx シリーズ)以上	NVIDIA® GeForce® シリーズ 以上、AMD Radeon™ HD シリーズ 以上、Intel® HD Graphics 3000 シリーズ 以上
立体視モニタ	NVIDIA® 3D Vision™、偏光方式3Dモニタ	偏光方式3Dモニタ
その他	※DVD-ROM ドライブ(ダウンロード形式のプログラム提供もあり) ※インターネットに接続できる環境 ※Windows 10及びMac os X 10.11環境でのご利用は最新のアップデートを適用してください。 ※対応OSは、OSの開発元がサポートする期間内のみ動作を保障します。 Windows 7 (SP1)/8.1をご利用の場合、Windows® Internet Explorer® 11が必要です。 ※グラフィックドライバはチップセット製造元から提供されている最新バージョンをお使いください。 ※動作環境はいずれも開発中時点のものであり、予告なく変更される場合がございます。 © 1986-2016 Shade3D Co.,Ltd. All rights reserved.	

<会社概要>

社名	株式会社Shade3D
代表取締役	笹渕 正直
所在地	〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-5-5 キムラビル4階
資本金	105,000,000円
設立日	2013年10月2日
事業内容	コンピュータソフトウェア製品の企画・開発・販売



■関連リンク

「Shade 3D」製品紹介ページ	https://shade3d.jp/product/shade3d/
株式会社Shade3D webサイト	http://shade3d.jp/
プレス向け資料はこちら	http://shade3d.jp/press/

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社Shade3D

中田（なかだ）

TEL : 03-4520-6240 FAX : 03-4332-2376

Email : sales@shade3d.co.jp